



## 2020年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月12日

上場会社名 株式会社 中京銀行  
 コード番号 8530 URL <http://www.chukyo-bank.co.jp/>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 永井 涼  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 総合企画部長 (氏名) 早川 誠  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月19日 配当支払開始予定日 2019年12月9日

TEL 052-249-1613

特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	15,549	3.6	2,151	1.5	1,292	22.5
2019年3月期中間期	15,002	5.0	2,118	9.2	1,667	28.2

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 5,186百万円 (34.4%) 2019年3月期中間期 3,856百万円 (239.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	59.54	59.11
2019年3月期中間期	76.90	76.51

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	1,976,685	118,104	5.9
2019年3月期	1,956,809	113,316	5.7

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 117,848百万円 2019年3月期 113,073百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		20.00		20.00	40.00
2020年3月期		20.00			
2020年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,800	5.5	4,000	5.3	2,500	28.2	115.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期中間期	21,745,958 株	2019年3月期	21,745,958 株
期末自己株式数	2020年3月期中間期	38,427 株	2019年3月期	48,779 株
期中平均株式数(中間期)	2020年3月期中間期	21,702,092 株	2019年3月期中間期	21,684,920 株

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	15,122	3.7	2,136	8.8	1,582	1.3
2019年3月期中間期	14,573	5.4	1,963	9.7	1,561	29.4
	1株当たり中間純利益					
	円 銭					
2020年3月期中間期	72.90					
2019年3月期中間期	72.01					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	1,973,731		114,153			5.7
2019年3月期	1,953,617		109,128			5.5

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 113,896百万円 2019年3月期 108,885百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	28,200	5.4	4,000	2.7	2,900	16.6	133.62	

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【添付資料】

1. 当中間期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	4
(中間連結損益計算書) .....	4
(中間連結包括利益計算書) .....	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	6
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
3. 中間財務諸表及び主な注記（個別） .....	11
(1) 中間貸借対照表 .....	11
(2) 中間損益計算書 .....	13
(3) 中間株主資本等変動計算書 .....	14
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	16

※2020年3月期 第2四半期決算説明資料

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当中間期における我が国の経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、企業収益は高い水準で底堅く推移しており、緩やかな景気回復が続いております。

当地区におきましても、中国経済減速の影響が一部みられるものの、企業の設備投資は製造業と非製造業の双方で増加を続けており、雇用や所得環境の改善から個人消費も緩やかに増加するなど、堅調な内需を背景に景気の拡大が続いております。

金融情勢につきましては、日本銀行による長短金利操作付き量的・質的金融緩和の継続により、長期金利はマイナス0.29%～マイナス0.01%の範囲で推移しました。また、翌日物金利は、マイナス0.08%～マイナス0.01%の範囲で推移しました。

このような経済金融情勢の下、当第2四半期連結累計期間の当行グループの連結経営成績は次のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金が減少したものの株式等売却益の増加などにより、前年同期比5億47百万円増加の155億49百万円となりました。経常費用は、経費が減少したものの貸倒引当金繰入額の増加などにより、前年同期比5億13百万円増加の133億97百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比33百万円増加の21億51百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は、法人税などの増加により前年同期比3億75百万円減少し12億92百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産の部では、貸出金は、中小企業や個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えするよう努めた結果、前年度末比40億円増加し1兆3,155億円となりました。また有価証券は、地方債を主体に増加し前年度末比137億円増加の5,291億円となりました。

一方、負債の部では、預金について法人のお客さまの残高が増加し、前年度末比177億円増加の1兆7,840億円となりました。純資産の部では、親会社株主に帰属する中間純利益計上による利益剰余金や有価証券評価差額金の増加などにより、前年度末比47億円増加し1,181億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間期の実績を踏まえ、2019年5月14日に公表した2020年3月期通期の業績予想を、以下の通り変更しております。

## 【連結】

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	27,200	3,500	2,500	115.25
今回修正予想 (B)	28,800	4,000	2,500	115.19
増減額 (B) - (A)	+1,600	+500	-	
増減率	+5.8%	+14.2%	-	
前期実績 (2019年3月期)	30,454	4,221	3,481	160.50

## 【単体】

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	26,600	3,400	2,500	115.25
今回修正予想 (B)	28,200	4,000	2,900	133.62
増減額 (B) - (A)	+1,600	+600	+400	
増減率	+6.0	+17.6%	+16.0%	
前期実績 (2019年3月期)	29,793	4,109	3,474	160.19

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	87,355	90,209
有価証券	515,428	529,155
貸出金	1,311,543	1,315,595
外国為替	6,760	8,043
その他資産	16,282	15,798
有形固定資産	19,249	19,063
無形固定資産	2,329	1,952
退職給付に係る資産	797	1,246
繰延税金資産	384	261
支払承諾見返	4,005	3,722
貸倒引当金	△7,327	△8,362
資産の部合計	1,956,809	1,976,685
<b>負債の部</b>		
預金	1,766,285	1,784,031
譲渡性預金	5,150	5,150
借入金	35,116	25,100
外国為替	6	65
社債	5,000	5,000
その他負債	17,507	23,349
賞与引当金	645	657
退職給付に係る負債	232	191
睡眠預金払戻損失引当金	478	424
偶発損失引当金	494	531
繰延税金負債	6,019	7,807
再評価に係る繰延税金負債	2,552	2,549
支払承諾	4,005	3,722
負債の部合計	1,843,493	1,858,581
<b>純資産の部</b>		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,994	23,994
利益剰余金	32,366	33,223
自己株式	△139	△109
株主資本合計	88,066	88,953
その他有価証券評価差額金	20,211	24,159
繰延ヘッジ損益	△323	△431
土地再評価差額金	5,367	5,361
退職給付に係る調整累計額	△248	△194
その他の包括利益累計額合計	25,007	28,894
新株予約権	242	256
純資産の部合計	113,316	118,104
負債及び純資産の部合計	1,956,809	1,976,685

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	15,002	15,549
資金運用収益	10,574	9,899
(うち貸出金利息)	6,575	6,263
(うち有価証券利息配当金)	3,896	3,546
役務取引等収益	2,639	2,444
その他業務収益	1,023	1,080
その他経常収益	765	2,124
経常費用	12,884	13,397
資金調達費用	781	664
(うち預金利息)	166	116
役務取引等費用	1,045	1,012
その他業務費用	1,185	540
営業経費	9,378	9,190
その他経常費用	493	1,989
経常利益	2,118	2,151
特別利益	—	4
固定資産処分益	—	4
特別損失	19	35
固定資産処分損	18	17
減損損失	0	17
税金等調整前中間純利益	2,099	2,120
法人税、住民税及び事業税	137	694
法人税等調整額	294	134
法人税等合計	431	828
中間純利益	1,667	1,292
親会社株主に帰属する中間純利益	1,667	1,292

## (中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	1,667	1,292
その他の包括利益	2,188	3,894
その他有価証券評価差額金	2,030	3,948
繰延ヘッジ損益	69	△108
退職給付に係る調整額	90	53
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△0
中間包括利益	3,856	5,186
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,856	5,186

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	31,844	23,994	29,751	△205	85,385
当中間期変動額					
剰余金の配当			△433		△433
親会社株主に帰属する中間純利益			1,667		1,667
自己株式の取得				△6	△6
自己株式の処分			△23	73	50
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	1,210	67	1,278
当中間期末残高	31,844	23,994	30,962	△137	86,664

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,728	△318	5,391	△304	23,497	220	109,103
当中間期変動額							
剰余金の配当							△433
親会社株主に帰属する中間純利益							1,667
自己株式の取得							△6
自己株式の処分							50
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2,029	69	—	90	2,188	△13	2,175
当中間期変動額合計	2,029	69	—	90	2,188	△13	3,453
当中間期末残高	20,758	△249	5,391	△214	25,686	206	112,557



当中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	31,844	23,994	32,366	△139	88,066
当中間期変動額					
剰余金の配当			△433		△433
親会社株主に帰属する中間純利益			1,292		1,292
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分			△7	31	23
土地再評価差額金の取崩			6		6
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	-	857	30	887
当中間期末残高	31,844	23,994	33,223	△109	88,953

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	20,211	△323	5,367	△248	25,007	242	113,316
当中間期変動額							
剰余金の配当							△433
親会社株主に帰属する中間純利益							1,292
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							23
土地再評価差額金の取崩							6
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,948	△108	△6	53	3,887	13	3,901
当中間期変動額合計	3,948	△108	△6	53	3,887	13	4,788
当中間期末残高	24,159	△431	5,361	△194	28,894	256	118,104

## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	2,099	2,120
減価償却費	877	907
減損損失	0	17
持分法による投資損益(△は益)	△23	△27
貸倒引当金の増減(△)	△837	1,035
賞与引当金の増減額(△は減少)	43	12
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△424	△449
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	112	36
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△28	△54
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	△1	37
資金運用収益	△10,574	△9,899
資金調達費用	781	664
有価証券関係損益(△)	△700	△2,476
為替差損益(△は益)	△3,957	1,433
固定資産処分損益(△は益)	18	13
貸出金の純増(△)減	△2,923	△4,052
預金の純増減(△)	18,144	17,746
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	3,499	△10,016
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△279	△1,476
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△6,290	—
外国為替(資産)の純増(△)減	1,377	△1,283
外国為替(負債)の純増減(△)	△12	59
その他の資産の増減額(△は増加)	2,345	△203
その他の負債の増減額(△は減少)	△2,889	7,155
資金運用による収入	6,704	6,576
資金調達による支出	△744	△607
小計	6,317	7,268
法人税等の支払額	△343	△279
法人税等の還付額	188	670
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,162	7,660
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△49,800	△79,201
有価証券の売却による収入	30,973	40,342
有価証券の償還による収入	46,565	30,769
投資活動としての資金運用による収入	3,735	3,327
有形固定資産の取得による支出	△110	△203
有形固定資産の売却による収入	—	51
無形固定資産の取得による支出	△166	△366
投資活動によるキャッシュ・フロー	31,198	△5,281

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動としての資金調達による支出	△28	△28
配当金の支払額	△433	△433
自己株式の取得による支出	△6	△1
自己株式の売却による収入	50	23
リース債務の返済による支出	△480	△515
財務活動によるキャッシュ・フロー	△898	△955
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41	△45
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	36,421	1,377
現金及び現金同等物の期首残高	66,831	86,644
現金及び現金同等物の中間期末残高	103,252	88,022

(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 中間財務諸表及び主な注記 (個別)

## (1) 中間貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	87,352	90,169
有価証券	514,909	528,610
貸出金	1,312,658	1,316,717
外国為替	6,760	8,043
その他資産	11,917	11,649
その他の資産	11,917	11,649
有形固定資産	19,373	19,164
無形固定資産	2,296	1,924
前払年金費用	972	1,355
支払承諾見返	3,992	3,710
貸倒引当金	△6,615	△7,614
資産の部合計	1,953,617	1,973,731
<b>負債の部</b>		
預金	1,774,106	1,791,582
譲渡性預金	5,150	5,150
借入金	35,116	25,100
外国為替	6	65
社債	5,000	5,000
その他負債	10,806	17,055
未払法人税等	267	479
リース債務	1,755	1,464
資産除去債務	115	110
その他の負債	8,667	15,001
賞与引当金	623	637
退職給付引当金	29	3
睡眠預金払戻損失引当金	478	424
偶発損失引当金	494	531
繰延税金負債	6,133	7,766
再評価に係る繰延税金負債	2,552	2,549
支払承諾	3,992	3,710
負債の部合計	1,844,488	1,859,578

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,184	23,184
資本準備金	23,184	23,184
利益剰余金	28,759	29,906
利益準備金	3,162	3,248
その他利益剰余金	25,597	26,657
固定資産圧縮積立金	117	114
別途積立金	11,000	11,000
繰越利益剰余金	14,480	15,543
自己株式	△139	△109
株主資本合計	83,649	84,826
その他有価証券評価差額金	20,191	24,140
繰延ヘッジ損益	△323	△431
土地再評価差額金	5,367	5,361
評価・換算差額等合計	25,236	29,070
新株予約権	242	256
純資産の部合計	109,128	114,153
負債及び純資産の部合計	1,953,617	1,973,731

## (2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	14,573	15,122
資金運用収益	10,548	9,875
(うち貸出金利息)	6,548	6,234
(うち有価証券利息配当金)	3,897	3,552
役務取引等収益	2,322	2,166
その他業務収益	961	981
その他経常収益	741	2,098
経常費用	12,610	12,986
資金調達費用	779	663
(うち預金利息)	166	116
役務取引等費用	1,166	1,122
その他業務費用	1,185	540
営業経費	9,028	8,740
その他経常費用	450	1,919
経常利益	1,963	2,136
特別利益	—	4
特別損失	19	29
税引前中間純利益	1,943	2,111
法人税、住民税及び事業税	104	649
法人税等調整額	277	△120
法人税等合計	382	529
中間純利益	1,561	1,582

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧 縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	31,844	23,184	23,184	2,988	122	11,000	12,040	26,151
当中間期変動額								
剰余金の配当				86			△520	△433
中間純利益							1,561	1,561
固定資産圧縮積立金の取崩					△2		2	△0
自己株式の取得								
自己株式の処分							△23	△23
株主資本以外の項目の当中間期 変動額(純額)								
当中間期変動額合計	-	-	-	86	△2	-	1,020	1,104
当中間期末残高	31,844	23,184	23,184	3,075	119	11,000	13,060	27,255

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△205	80,975	18,705	△318	5,391	23,779	220	104,975
当中間期変動額								
剰余金の配当		△433						△433
中間純利益		1,561						1,561
固定資産圧縮積立金の取崩		△0						△0
自己株式の取得	△6	△6						△6
自己株式の処分	73	50						50
株主資本以外の項目の当中間期 変動額(純額)			2,031	69	-	2,100	△13	2,086
当中間期変動額合計	67	1,171	2,031	69	-	2,100	△13	3,258
当中間期末残高	△137	82,147	20,736	△249	5,391	25,879	206	108,233



当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
				固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	31,844	23,184	23,184	3,162	117	11,000	14,480	28,759
当中間期変動額								
剰余金の配当				86			△520	△433
中間純利益							1,582	1,582
固定資産圧縮積立金の取崩					△2		2	—
自己株式の取得								
自己株式の処分							△7	△7
土地再評価差額金の取崩							6	6
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	86	△2	—	1,062	1,147
当中間期末残高	31,844	23,184	23,184	3,248	114	11,000	15,543	29,906

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△139	83,649	20,191	△323	5,367	25,236	242	109,128
当中間期変動額								
剰余金の配当		△433						△433
中間純利益		1,582						1,582
固定資産圧縮積立金の取崩		—						—
自己株式の取得	△1	△1						△1
自己株式の処分	31	23						23
土地再評価差額金の取崩		6						6
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			3,948	△108	△6	3,834	13	3,847
当中間期変動額合計	30	1,177	3,948	△108	△6	3,834	13	5,024
当中間期末残高	△109	84,826	24,140	△431	5,361	29,070	256	114,153

- (4) 中間財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記(個別))  
該当事項はありません。

**2020年3月期 第2四半期決算説明資料**

**株式会社 中京銀行**

## 目 次

I. 2020年3月期 第2四半期のポイント			
1. 損益の状況	【単体】	.....	1
2. 主要勘定残高の状況	【単体】	.....	2
3. 資産の健全性	【単体】	.....	3
4. 自己資本比率の状況	【単体】	.....	3
5. 業績予想	【単体・連結】	.....	3
II. 2020年3月期 第2四半期の概況			
1. 損益状況	【単体・連結】	.....	4
2. 業務純益	【単体】	.....	6
3. 利鞘	【単体】	.....	6
4. 有価証券関係損益	【単体】	.....	6
5. ROE	【単体】	.....	7
6. 自己資本比率（国内基準）	【単体・連結】	.....	7
III. 貸出金等の状況			
1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況	【単体・連結】	.....	8
2. 金融再生法開示債権の状況	【単体】	.....	9
3. 不良債権の開示基準別残高	【単体】	.....	10
4. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	【単体】	.....	11
②消費者ローン残高	【単体】	.....	11
③中小企業等貸出残高・比率	【単体】	.....	11
5. 預金、貸出金の残高	【単体】	.....	11
IV. 有価証券の評価損益			
1. 有価証券の評価基準	【単体・連結】	.....	12
2. 評価損益	【単体】	.....	12

※ 本表の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

## I. 2020年3月期 第2四半期のポイント

## 1. 損益の状況【単体】

・経常収益<1行目> 貸出金利息および有価証券利息配当金が減少したものの、株式等売却益の増加などにより、前年同期比 <b>5億49百万円増加の151億22百万円</b> となりました。
・業務粗利益<2行目> 貸出金利息や有価証券利息の減少を主因として資金利益が減少したものの、国債等債券売却損の減少を主因としたその他業務利益の増加などにより、前年同期比 <b>4百万円減少の106億97百万円</b> となりました。
・経常利益<19行目> 与信関係費用は増加したものの、株式等関係損益が増加した結果、経常利益は前年同期比 <b>1億73百万円増加の21億36百万円</b> となりました。
・中間純利益<25行目> 経常利益が増加した一方で、法人税、住民税及び事業税の増加により、前年同期比 <b>21百万円増加の15億82百万円</b> となりました。

## 【単体】

(単位：百万円)

		2018年度中間期	2019年度中間期	比較	通期予想 (2020年3月期)
<b>経常収益</b>	1	14,573	15,122	549	28,200
業務粗利益	2	10,701	10,697	△4	
資金利益	3	9,768	9,212	△556	
役務取引等利益	4	1,156	1,044	△112	
その他業務利益	5	△224	440	664	
経費(除く臨時処理分)	6	9,028	8,740	△288	
人件費	7	4,797	4,580	△217	
物件費	8	3,582	3,491	△91	
税金	9	649	668	19	
実質業務純益	10	1,672	1,957	285	
<b>コア業務純益</b>	11	1,571	1,224	△347	3,400
一般貸倒引当金繰入(①)	12	△163	298	461	
<b>業務純益</b>	13	1,836	1,658	△178	3,800
うち国債等債券損益(5勘定戻)	14	101	733	632	
臨時損益	15	126	477	351	
うち株式等関係損益	16	598	1,743	1,145	
うち不良債権処理額(②)	17	335	1,117	782	
うち貸倒引当金戻入益(③)	18	-	-	-	
<b>経常利益</b>	19	1,963	2,136	173	4,000
特別損益	20	△19	△24	△5	
税引前中間純利益	21	1,943	2,111	168	
法人税、住民税及び事業税	22	104	649	545	
法人税等調整額	23	277	△120	△397	
法人税等合計	24	382	529	147	
<b>中間純利益</b>	25	1,561	1,582	21	2,900
与信関係費用(①+②-③)	26	171	1,415	1,244	

## 2. 主要勘定残高の状況【単体】

## (1) 預金残高

・預金は、法人預金の増加に伴い、2018年9月末比8億円増加し、期末残高は1兆7,915億円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	
預 金	1,790,747	1,791,582	835	1,774,106
うち個人預金	1,160,710	1,157,710	△3,000	1,164,108
うち法人預金	630,036	633,871	3,835	609,997

※法人預金には、公金、金融機関預金を含んでいます。

## (2) 貸出金残高

・貸出金は、中小企業等貸出の増加により、2018年9月末比93億円増加し、期末残高は1兆3,167億円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	
貸 出 金	1,307,334	1,316,717	9,383	1,312,658
うち中小企業等貸出	1,085,228	1,108,104	22,876	1,098,565
うち消費者ローン	420,300	419,760	△540	419,611
うち住宅ローン	407,375	407,453	78	407,054

## (3) 預かり資産残高（法人含む）

・預かり資産残高は、市場・相場環境の変化により、投資信託、公共債および外貨預金は減少しましたが、保険販売額の増加により、2018年9月末比111億円増加し、2,413億円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	
投 資 信 託	64,876	63,389	△1,487	64,896
公 共 債	2,057	1,819	△238	1,881
保 險	157,286	172,343	15,057	166,225
外 貨 預 金	5,943	3,779	△2,164	3,772
合 計	230,162	241,330	11,168	236,774

## 3. 資産の健全性【単体】

・金融再生法開示債権は、2018年9月末比8億円減少の255億円となりました。  
 ・この結果、開示債権の総与信に対する比率は2018年9月末比0.08ポイント低下の1.90%となりました。

【単体】

(単位：%、百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	
金融再生法開示債権(A)	26,360	25,510	△850	24,258
正常債権	1,307,233	1,314,205	6,972	1,315,663
総与信合計(B)	1,333,593	1,339,716	6,123	1,339,922
総与信に対する比率(A)/(B)	1.98	1.90	△0.08	1.81

## 4. 自己資本比率の状況【単体】

・自己資本比率は、リスク・アセットの増加を主因として、2018年9月末比0.09ポイント低下し、8.25%となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	
(1) 自己資本比率(2)/(3)	8.34%	8.25%	△0.09%	8.27%
(2) 単体における自己資本の額	88,571	89,627	1,056	88,642
(3) リスク・アセットの額	1,061,237	1,086,074	24,837	1,071,524
(4) 単体所要自己資本額(3)×4%	42,449	43,442	993	42,860

## 5. 業績予想【単体・連結】

・経常収益は、資金運用収益(貸出金利息や有価証券利息配当金)の減少や、国債等債券売却益の減少などを主因として、前期比減収の見通しです。  
 ・コア業務純益および業務純益は、経費の減少や国債等債券売却損益の増加などにより、前期比増益の見通しです。  
 ・経常利益は上記要因に加え、与信関係費用の増加により、前期比減益の見通しです。

【単体】

(単位：百万円)

	2019年度		前期 通期実績	前期比
	中間期実績	通期予想		
経常収益	15,122	28,200	29,793	△1,593
コア業務純益	1,224	3,400	3,147	253
業務純益	1,658	3,800	3,465	335
経常利益	2,136	4,000	4,109	△109
当期(中間)純利益	1,582	2,900	3,474	△574

【連結】

(単位：百万円)

	2019年度		前期 通期実績	前期比
	中間期実績	通期予想		
経常収益	15,549	28,800	30,454	△1,654
経常利益	2,151	4,000	4,221	△221
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	1,292	2,500	3,481	△981

## II. 2020年3月期 第2四半期の概況

## 1. 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

		2018年度中間期	2019年度中間期	比較
経常収益	1	14,573	15,122	549
業務粗利益	2	10,701	10,697	△4
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	10,599	9,964	△635
資金利益	4	9,768	9,212	△556
役務取引等利益	5	1,156	1,044	△112
その他業務利益	6	△224	440	664
(うち国債等債券損益)	7	101	733	632
経費(除く臨時処理分)	8	9,028	8,740	△288
人件費	9	4,797	4,580	△217
物件費	10	3,582	3,491	△91
税金	11	649	668	19
業務純益(一般貸倒繰入前)	12	1,672	1,957	285
コア業務純益	13	1,571	1,224	△347
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	14	910	555	△355
①一般貸倒引当金繰入	15	△163	298	461
業務純益	16	1,836	1,658	△178
うち国債等債券損益(5勘定戻)	17	101	733	632
臨時損益	18	126	477	351
②不良債権処理額	19	335	1,117	782
貸出金償却	20	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	21	194	960	766
延滞債権等売却損	22	51	5	△46
偶発損失引当金繰入額	23	89	151	62
その他不良債権処理額	24	-	-	-
③貸倒引当金戻入益	25	-	-	-
④偶発損失引当金戻入益	26	-	-	-
(貸倒引当償却費用①+②-③-④)	27	171	1,415	1,244
株式等関係損益	28	598	1,743	1,145
株式等売却益	29	629	1,989	1,360
株式等売却損	30	30	245	215
株式等償却	31	0	0	0
その他の臨時損益	32	△136	△148	△12
経常利益	33	1,963	2,136	173
特別損益	34	△19	△24	△5
うち固定資産処分損益	35	△18	△7	11
固定資産処分益	36	-	-	-
固定資産処分損失	37	18	12	△6
うち減損損失	38	0	17	17
税引前中間純利益	39	1,943	2,111	168
法人税、住民税及び事業税	40	104	649	545
法人税等調整額	41	277	△120	△397
法人税等合計	42	382	529	147
中間純利益	43	1,561	1,582	21



【連結】

(単位：百万円)

		2018年度中間期	2019年度中間期	比較
経常収益	1	15,002	15,549	547
連結粗利益	2	11,224	11,206	△18
資金利益	3	9,793	9,235	△558
役務取引等利益	4	1,593	1,431	△162
その他業務利益	5	△162	539	701
営業経費	6	9,378	9,190	△188
貸倒引当償却費用	7	211	1,484	1,273
貸出金償却	8	0	-	△0
個別貸倒引当金繰入額	9	234	1,031	797
一般貸倒引当金繰入額	10	△164	296	460
偶発損失引当金繰入額	11	89	151	62
その他不良債権処理額	12	51	5	△46
貸倒引当金戻入益	13	-	-	-
偶発損失引当金戻入益	14	-	-	-
株式等関係損益	15	598	1,743	1,145
持分法による投資損益	16	23	27	4
その他	17	△138	△151	△13
経常利益	18	2,118	2,151	33
特別損益	19	△19	△30	△11
税金等調整前中間純利益	20	2,099	2,120	21
法人税、住民税及び事業税	21	137	694	557
法人税等調整額	22	294	134	△160
法人税等合計	23	431	828	397
中間純利益	24	1,667	1,292	△375
非支配株主に帰属する中間純利益	25	-	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	26	1,667	1,292	△375

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象会社数)

連結子会社数	2社	2社	0社
持分法適用会社数	1	1	0

## 2. 業務純益

【単体】

(単位：百万円)

	2018年度中間期	2019年度中間期	比較
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,672	1,957	285
職員一人当たり(千円)	1,391	1,709	318
(2) 業務純益〔一般貸倒引当金繰入前〕 債券5勘定戻除く	1,571	1,224	△347
職員一人当たり(千円)	1,307	1,069	△238
(3) 業務純益	1,836	1,658	△178
職員一人当たり(千円)	1,527	1,448	△79

※ 職員数は、臨時雇員、嘱託および出向職員を除いた期中平均人員としております。

## 3. 利鞘

【単体】

(単位：%)

	2018年度中間期	2019年度中間期	比較
資金運用利回(A)	1.14	1.07	△0.07
貸出金利回(B)	1.03	0.98	△0.05
有価証券利回	1.49	1.42	△0.07
資金調達原価(C)	1.08	1.04	△0.04
預金等原価(D)	1.04	1.00	△0.04
預金等利回	0.01	0.01	0.00
経費率	1.02	0.99	△0.03
総資金利鞘(A-C)	0.06	0.03	△0.03
預貸金利鞘(B-D)	△0.01	△0.02	△0.01

## 4. 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	2018年度中間期	2019年度中間期	比較
国債等債券損益(5勘定戻)	101	733	632
売却益	961	981	20
償還益	-	-	-
売却損	859	248	△611
償還損	-	-	-
償却	-	-	-
株式等損益(3勘定戻)	598	1,743	1,145
売却益	629	1,989	1,360
売却損	30	245	215
償却	0	0	0

## 5. ROE

【単体】

(単位：%)

	2018年度中間期	2019年度中間期	2018年度	
			2018年度中間期比	2018年度
業務純益ベース	3.44	2.97	△0.47	3.24
中間(当期)純利益ベース	2.92	2.83	△0.09	3.25

$$\text{※ROE} = \frac{\text{業務純益又は中間(当期)純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} - \text{期首新株予約権} + \text{期末純資産の部合計} - \text{期末新株予約権}) \div 2} \times \frac{365}{\text{期中日数}}$$

## 6. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	2019年3月末
(1) 自己資本比率(2) / (3)	8.34%	8.25%	△0.09%	8.27%
(2) 単体における自己資本の額	88,571	89,627	1,056	88,642
(3) リスク・アセットの額	1,061,237	1,086,074	24,837	1,071,524
(4) 単体所要自己資本額(3) × 4%	42,449	43,442	993	42,860

【連結】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	2019年3月末
(1) 自己資本比率(2) / (3)	8.71%	8.57%	△0.14%	8.61%
(2) 連結における自己資本の額	93,123	93,739	616	93,018
(3) リスク・アセットの額	1,068,541	1,093,149	24,608	1,079,124
(4) 連結所要自己資本額(3) × 4%	42,741	43,725	984	43,164

## Ⅲ. 貸出金等の状況

## 1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位：%、百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	
貸倒引当金(A)	6,878	7,614	736	6,615
一般貸倒引当金	1,145	1,393	248	1,095
個別貸倒引当金	5,733	6,220	487	5,520

リスク管理債権	破綻先債権額	354	1,111	757	682
	延滞債権額	20,570	18,917	△1,653	18,685
	3ヵ月以上延滞債権額	28	32	4	27
	貸出条件緩和債権額	5,311	5,327	16	4,763
	合計(B)	26,265	25,389	△876	24,158
	引当率(A)/(B)	26.18	29.98	3.80	27.38

貸出金残高(末残)	1,307,334	1,316,717	9,383	1,312,658
-----------	-----------	-----------	-------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	0.08	0.06	0.05
	延滞債権額	1.57	1.43	△0.14	1.42
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.40	0.40	0.00	0.36
	合計	2.00	1.92	△0.08	1.84

【連結】

(単位：%、百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	
貸倒引当金	7,618	8,362	744	7,327
一般貸倒引当金	1,234	1,468	234	1,172
個別貸倒引当金	6,383	6,894	511	6,155

リスク管理債権	破綻先債権額	356	1,114	758	685
	延滞債権額	20,708	19,037	△1,671	18,806
	3ヵ月以上延滞債権額	28	32	4	27
	貸出条件緩和債権額	5,364	5,399	35	4,831
	合計	26,457	25,584	△873	24,350

貸出金残高(末残)	1,306,238	1,315,595	9,357	1,311,543
-----------	-----------	-----------	-------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	0.08	0.06	0.05
	延滞債権額	1.58	1.44	△0.14	1.43
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.41	0.41	0.00	0.36
	合計	2.02	1.94	△0.08	1.85

## 2. 金融再生法開示債権の状況

【単体】

(単位：%、百万円)

	2018年9月末		2019年9月末		2018年9月末比	2019年3月末		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	( 100.00 )	9,373	( 100.00 )	9,324	( - )	△49	( 100.00 )	8,885
危険債権	( 86.09 )	11,647	( 86.39 )	10,825	( 0.30 )	△822	( 85.74 )	10,581
要管理債権	( 46.35 )	5,339	( 43.91 )	5,360	( △2.44 )	21	( 48.30 )	4,790
合計 (A)	( 82.99 )	26,360	( 82.44 )	25,510	( △0.55 )	△850	( 83.57 )	24,258
正常債権		1,307,233		1,314,205		6,972		1,315,663
総与信合計 (B)		1,333,593		1,339,716		6,123		1,339,922

※ ( ) 内は各区分の保全率を表示しております。

総与信に対する比率 (A) / (B)	1.98	1.90	△0.08	1.81
---------------------	------	------	-------	------

保 全 額	21,875	21,030	△845	20,272
貸倒引当金	5,844	6,298	454	5,612
担保保証等	16,030	14,731	△1,299	14,660

※ 貸倒引当金には正常債権に対する一般貸倒引当金を含んでおりません。

## 3. 不良債権の開示基準別残高【単体】

(単位：百万円)

自己査定結果 (対象債権：総与信)		金融再生法開示債権 (対象債権：総与信、要管理債権は貸出金のみ)					リスク管理債権 (対象債権：貸出金)		
債務者区分	与信残高	債権区分	与信残高	担保・保証による保全額	引当額	保全率	開示区分	残高	
破綻先	1,111 < 231 >	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	9,324 < 5,189 >	4,629	4,695	100.00%	破綻先債権	1,111 < 231 >	
実質破綻先	8,213 < 4,957 >	危険債権	10,825	7,856	1,495	86.39%	延滞債権	18,917 < 15,666 >	
破綻懸念先	10,825	要管理債権	5,360	2,246	106	43.91%	3ヵ月以上 延滞債権	32	
要 注 意 先	要管理先	7,253	小計	25,510 < 21,375 >	14,731	6,298	82.44%	貸出条件 緩和債権	5,327
	要管理先 以外の 要注意先	81,187						合計	25,389 < 21,258 >
正常先	1,231,125	正常債権	1,314,205	金融再生法開示債権(小計) の総与信に占める割合 <>内は、部分直接償却実施後 1.90% < 1.60% >		リスク管理債権 の総貸出金に占める割合 <>内は、部分直接償却実施後 1.92% < 1.61% >			
合計	1,339,716 < 1,335,580 >	合計	1,339,716 < 1,335,580 >	総与信：貸出金および貸出金に準ずる債権(銀行保証付私募債、 外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、支払承諾見返) 保全率：(担保・保証等による保全額+引当額)÷債権区分毎の金額					

(注) 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の開示債権額を&lt;&gt;内に記載しております。

## 4. 業種別貸出状況等

## ①業種別貸出金

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,307,334	1,316,717	9,383	1,312,658
製造業	189,397	189,660	263	187,720
農業, 林業	705	715	10	629
漁業	429	386	△43	656
鉱業, 採石業, 砂利採取業	432	542	110	484
建設業	92,852	92,369	△483	92,953
電気・ガス・熱供給・水道業	29,945	29,022	△923	29,966
情報通信業	8,212	9,337	1,125	8,435
運輸業, 郵便業	51,467	54,052	2,585	50,733
卸売業, 小売業	195,138	204,007	8,869	199,287
金融業, 保険業	71,384	61,675	△9,709	68,915
不動産業, 物品賃貸業	231,736	234,213	2,477	234,419
各種サービス業	110,957	114,894	3,937	114,259
地方公共団体	11,814	10,622	△1,192	11,623
その他	312,859	315,215	2,356	312,572

## ②消費者ローン残高

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	
消費者ローン残高	420,300	419,760	△540	419,611
うち住宅ローン残高	407,375	407,453	78	407,054
うちその他ローン残高	12,925	12,307	△618	12,556

## ③中小企業等貸出残高・比率

【単体】

(単位：百万円、%)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	
中小企業等貸出残高	1,085,228	1,108,104	22,876	1,098,565
中小企業等貸出比率	83.01	84.16	1.15	83.69

## 5. 預金、貸出金の残高

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	2019年3月末	
			2018年9月末比	
預金(末残)	1,790,747	1,791,582	835	1,774,106
預金(平残)	1,744,026	1,750,012	5,986	1,743,411
貸出金(末残)	1,307,334	1,316,717	9,383	1,312,658
貸出金(平残)	1,266,759	1,266,071	△688	1,268,293

## IV. 有価証券の評価損益

## 1. 有価証券の評価基準

## 【単体・連結】

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の有価証券	償却原価法
子会社及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	
時価のあるもの	時価法
時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法

## 2. 評価損益

## 【単体】

(単位:百万円)

	2018年9月末			2019年9月末			2019年3月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		うち評価益	うち評価損		うち評価益	うち評価損		うち評価益	うち評価損
満期保有目的の有価証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	28,827	34,581	5,753	33,936	36,007	2,070	28,190	31,421	3,231
株式	24,783	24,826	42	16,953	16,983	29	20,313	20,435	121
債券	2,398	3,415	1,017	4,734	4,761	27	4,178	4,310	132
その他	1,646	6,340	4,693	12,248	14,261	2,013	3,698	6,676	2,977
合計	28,827	34,581	5,753	33,936	36,007	2,070	28,190	31,421	3,231
株式	24,783	24,826	42	16,953	16,983	29	20,313	20,435	121
債券	2,398	3,415	1,017	4,734	4,761	27	4,178	4,310	132
その他	1,646	6,340	4,693	12,248	14,261	2,013	3,698	6,676	2,977